

# 医科と歯科のタッグで難病に克つ!

## 第1回 九州大会

# バイオレゾナンス 医学会

## 患者と医師の集い

2013. 11 / 17 (SUN.) 場所 マリトピア (佐賀)

開演 9:50 am 開場 9:20 am



10:00 - 10:50  
「医科とのタッグで難病に克つ歯科」  
佐藤 晃 先生  
(Y.H.C. 矢山クリニック 歯科医師)



10:50 - 11:40  
「ホスピス医療、町医者、バイオレゾナンス医学」  
佐藤 俊介 先生  
(吉川医院 院長)



11:55 - 12:45  
記念講演 「人類を救う緑のテクノロジー」  
船瀬 俊介 先生  
(環境問題 ジャーナリスト)



14:35 - 15:25  
「日々の診療を通して考え、思うこと。」  
山口 論理 先生  
(山口歯科医院 院長)



15:25 - 16:15  
「歯科と医科のタッグで難病に克つ」  
矢山 利彦 先生  
(Y.H.C. 矢山クリニック 院長)

ゼロ・サーチ  
無料体験 - 診療・治療デモ -  
13:45 - 14:35

人間の気の感知能力を  
10万倍~100万倍に拡大する  
ゼロ・サーチ (特許取得)。

人間の気の感知能力を10万倍~100万倍に拡大するゼロ・サーチ (特許取得)。説明を交えながら壇上で披露します。人数に制限がございますが希望者は当日体験できます。



### 第1回バイオレゾナンス医学会九州大会 挨拶

理事長 矢山利彦

人類の生き方、考え方の大変化が始まったのかもしれない。全体の方向性が変化すればあなたも、私もかわらざるを得ない。政治、経済、食糧、エネルギー、教育そして医療も今まで来た道をそのまま歩けばなんとかなるとはとうい思えない。あなたはどのようにお考えですか。あまりに問題が大きすぎて、自分の手には負えない、また自分の専門外なのでわからない、という声の内から湧いてきそうになります。ではどうしたらよいのでしょうか。誰かが良い方策を実行するまで待っていて、そうなるでしょうか。

わたくしたちはまず、正確な深い情報を知らなければなりません。そして革新的な解決策を探し、その提案に耳をかたむけなければなりません。しかしそのような真実の情報はマスメディアにはなかなか取り上げられないのです。

今回そのような情報、知恵をお持ちのわたくしが尊敬する船瀬俊介先生より意識の成長・進化をめざす考え方、生き方、一般には知られていないほんとは恐ろしい社会に実態などについてお話して頂きます。そして自分の健康に直結する、歯科医科統合という新時代の医療について佐藤晃先生、佐藤俊介先生、山口論理先生にお話頂きます。これもマスメディアでは得られない有益情報です。私矢山はバイオレゾナンス医学とは何か、その根本を支える理論と、ゼロ・サーチという装置についてお話いたします。

ゼロ・サーチとは昨年「エネルギー検知装置」という名目で特許が認可され、これを使う医療の基盤がやっと国家に認められました。(特許第5132422号) それに加えて、歯科医科統合によって難病を克服する方法についてお話します。全体が良い方向に変化するには、また個人がこの考え方、生き方、健康度を少しずつでも良い方向に変えていかなければなりません。そのきっかけを提案すべく第1回バイオレゾナンス医学会九州大会を開催いたします。あなた様のご参加を心よりお勧めいたします。